


審査結果報告書

平成 27 年 1 月 29 日

主 査 氏 名 佐藤 雄一 

副 査 氏 名 佐藤 威文 

副 査 氏 名 天羽 康之 

副 査 氏 名 村雲 芳樹 

1. 申請者氏名 : 平山 貴博

2. 論文テーマ : Prostate Tumor Cell growth Induced by Proliferin
Secreted from Castrated Mice Adipose Stromal Cells
(脂肪由来間質細胞より分泌された Proliferin による前
立腺腫瘍細胞増殖効果についての検討)

3. 論文審査結果 :

去勢抵抗性前立腺がんへの進展機構の解明は重要な臨床上の課題である。そこで、申請者は前立腺がんでのアンドロゲン除去療法における去勢抵抗性がんへの進展機構の解明のために、マウスモデルを用いた去勢後の前立腺周囲脂肪組織で発現が亢進する遺伝子の mRNA やタンパク質の発現をアレイ法で詳細に検討し、発現が亢進する分子として Proliferin (PLF) を見出している。その後、この分子の作用機序として血管内皮細胞や前立腺癌細胞の増殖能を亢進させること、前立腺がん細胞の浸潤能を亢進させることなどを、綿密な実験計画の下で、様々な角度から明確に証明している。この研究は去勢抵抗性前立腺がんの進展の一端を証明した画期的な論文である。また、発表スライドも分かりやすく、しっかりと準備された内容であった。発表後の質疑応答では、実験内容や結果の解釈、そして臨床への応用の可能性などが幅広く質問されたが、その全てに適切に応答していた。

以上より、審査員全員一致で医学博士の学位に十分に値すると判断した。